

▼リサイオ点滴静注液 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 チオテパ Thiotepa 【分類】 造血幹細胞移植前治療薬

【単位】

【常用量】

【用法】

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】 DNA 合成を阻害するアルキル化剤。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】 CYP3A4・2B6 で代謝 (1) グルタチオン抱合される (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 0.16% [iv, 48hr まで] (1) P-gp の基質 (1)

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 189.22

【透析性】

【OW 係数】

【相互作用】 CYP2B6 を阻害 [シクロホスファミドの活性代謝物生成阻害] (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20200713

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。